



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東
コード番号 1726 URL <https://www.brhd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川野 博明 TEL 082-261-2860
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	30,611	1.0	1,301	△16.6	1,272	△16.8	816	△15.9
2024年3月期第3四半期	30,314	15.9	1,560	94.3	1,529	87.4	970	97.9

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 782百万円（△23.1%） 2024年3月期第3四半期 1,017百万円（110.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	18.21	18.07
2024年3月期第3四半期	21.31	21.14

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	46,530	14,618	31.2	323.48
2024年3月期	42,351	14,448	33.9	321.35

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 14,531百万円 2024年3月期 14,361百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
2025年3月期	—	7.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	7.50	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	4.3	2,400	16.4	2,350	15.4	1,550	14.5	34.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	45,795,000株	2024年3月期	45,795,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	873,647株	2024年3月期	1,104,647株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	44,835,673株	2024年3月期3Q	45,549,549株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益等を背景に設備投資の拡大、雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかに回復しました。一方で、円安の進行による物価の上昇や不安定な国際情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高止まり、米国の今後の政策動向による世界経済への影響等、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業である建設業界におきましては、公共投資、民間投資とも堅調に推移しておりますが、供給面においては、建設資材の価格高騰や労務需給の逼迫等の影響もあり、厳しい事業環境が続いております。

このような情勢の下、当社グループは、持続的な社会の実現に向け、事業を通じた継続的な社会への価値提供と自社の企業価値向上を目指し、外的環境の変化に柔軟に対応しつつ、新たな事業領域拡大と組織力強化に向けた経営資源の適切な配分の実現に取り組んでまいります。

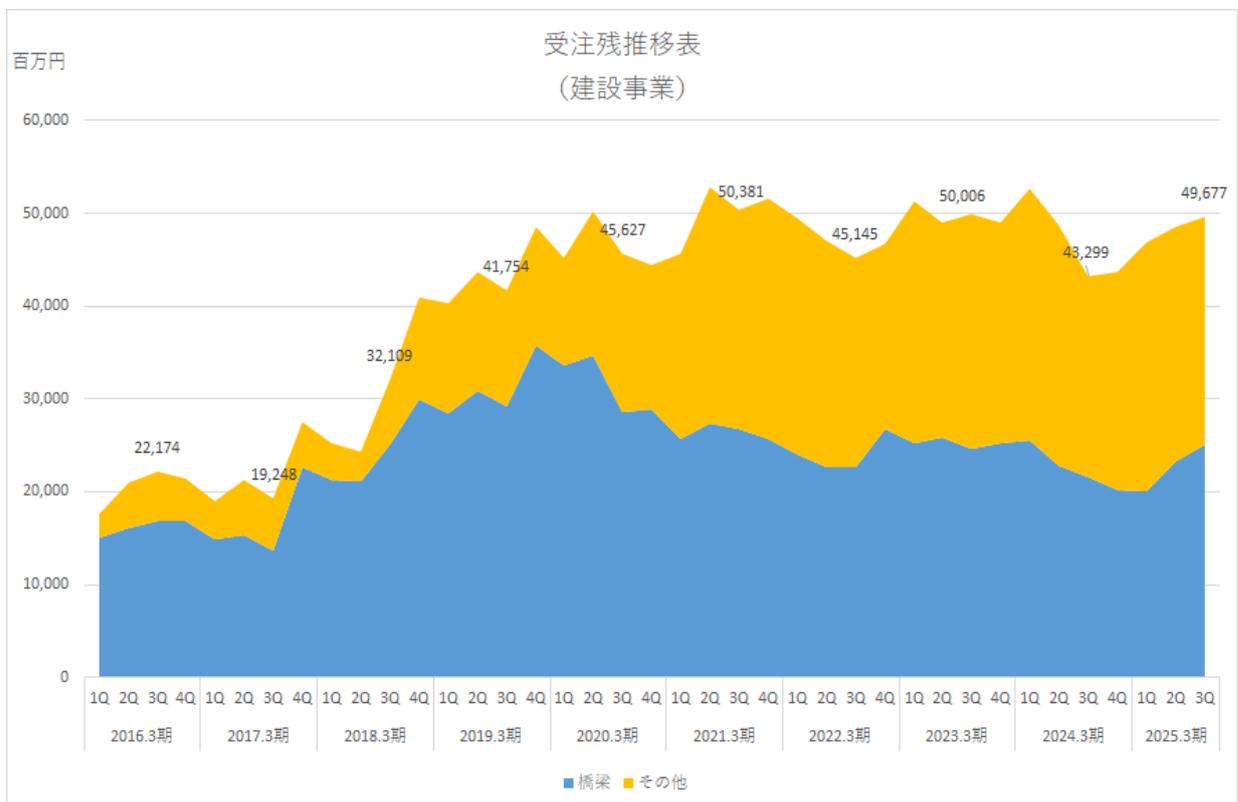
当第3四半期連結累計期間の売上高は30,611百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は1,301百万円（前年同期比16.6%減）、経常利益は1,272百万円（前年同期比16.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は816百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

(建設事業)

建設事業におきましては、新名神高速道路、北海道新幹線などの大型受注があり、当第3四半期連結累計期間の受注高は32,400百万円（前年同期比57.0%増）となり、手持工事高は49,677百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

一方、大型工事が順調に進捗したことなどにより売上高は前年並みの26,338百万円（前年同期比0.0%減）となりましたが、予定した設計変更額の減少及び予算の見直し等によりセグメント利益は2,578百万円（前年同期比6.5%減）となりました。



(製品販売事業)

製品販売事業におきましては、当第3四半期連結累計期間の受注高は大型の床版製作の受注等により、4,121百万円（前年同期比9.8%増）、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,933百万円（前年同期比4.2%増）となったものの、契約変更に伴う増額が第4四半期以降となったことや、材料及び労務費の高騰等により、セグメント損失は71百万円（前年同期はセグメント損失16百万円）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、当第3四半期連結累計期間の受注高は514百万円（前年同期比24.4%増）となりました。

受注済案件が順調に進んだことから当第3四半期連結累計期間の売上高は445百万円（前年同期比13.5%増）となりましたが、賃金上昇分の利益確保が行えずセグメント利益は19百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、一般店舗・住宅の賃貸管理を行っております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、事務所及びテナントの移転に伴い賃貸収入が減少したことにより、108百万円（前年同期比15.0%減）、セグメント利益は67百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

財政状態につきましては、当第3四半期連結会計期間末の総資産は46,530百万円となり、前連結会計年度末比4,178百万円の増加となりました。その主な要因は、仕掛品が105百万円、未成工事支出金が54百万円、それぞれ減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等が1,492百万円、有形固定資産のその他（純額）が1,036百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は電子記録債務が1,313百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,039百万円、それぞれ減少したものの、短期借入金が5,600百万円、長期借入金が379百万円、未成工事受入金が255百万円、それぞれ増加したことにより、前連結会計年度末比4,007百万円増加の31,911百万円となりました。なお、有利子負債の残高は前連結会計年度末より5,058百万円増加の22,145百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益816百万円の計上、株主配当金694百万円の支払いなどにより、前連結会計年度末比170百万円増加の14,618百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,838	2,113
受取手形・完成工事未収入金等	30,033	31,526
未成工事支出金	683	628
商品及び製品	1,717	2,357
仕掛品	191	85
材料貯蔵品	443	412
未収入金	1,431	2,330
その他	28	87
流動資産合計	36,367	39,542
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,229	2,162
土地	2,201	2,201
その他（純額）	649	1,685
有形固定資産合計	5,080	6,050
無形固定資産	119	100
投資その他の資産		
投資有価証券	546	498
繰延税金資産	93	191
その他	161	164
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	783	836
固定資産合計	5,984	6,987
資産合計	42,351	46,530

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,022	4,910
電子記録債務	3,021	1,708
短期借入金	11,500	17,100
1年内返済予定の長期借入金	2,199	1,160
未払法人税等	508	246
預り金	252	300
未成工事受入金	1,091	1,347
賞与引当金	—	201
工事損失引当金	46	48
完成工事補償引当金	—	23
その他	759	887
流動負債合計	24,403	27,934
固定負債		
長期借入金	3,366	3,746
その他	133	230
固定負債合計	3,499	3,977
負債合計	27,903	31,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,114	3,114
資本剰余金	2,761	2,759
利益剰余金	8,719	8,841
自己株式	△407	△322
株主資本合計	14,188	14,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172	138
その他の包括利益累計額合計	172	138
新株予約権	87	87
純資産合計	14,448	14,618
負債純資産合計	42,351	46,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	30,314	30,611
売上原価	26,562	27,019
売上総利益	3,751	3,591
販売費及び一般管理費	2,190	2,290
営業利益	1,560	1,301
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	10
スクラップ売却益	29	46
受取保険金	—	19
その他	16	24
営業外収益合計	54	101
営業外費用		
支払利息	54	97
工事保証料	16	18
その他	13	13
営業外費用合計	84	129
経常利益	1,529	1,272
税金等調整前四半期純利益	1,529	1,272
法人税、住民税及び事業税	632	539
法人税等調整額	△73	△83
法人税等合計	558	456
四半期純利益	970	816
親会社株主に帰属する四半期純利益	970	816

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	970	816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	△34
その他の包括利益合計	46	△34
四半期包括利益	1,017	782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,017	782
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(賞与引当金の計上基準)

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

なお、連結会計年度末においては、連結会計年度末までの支給対象期間に対応する賞与は、確定賞与として処理することとなっているため発生いたしません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

1 貸出コミットメント

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と貸出コミットメント契約を締結しております。

貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
貸出コミットメントの総額	4,000百万円	4,000百万円
借入実行残高	3,000	3,900
差引額	1,000	100

2 四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が当四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
受取手形	24百万円	22百万円
電子記録債権	8	8

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	263百万円	290百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	26,349	3,649	286	27	30,314	—	30,314
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	125	105	99	329	△329	—
計	26,349	3,774	392	127	30,644	△329	30,314
セグメント利益又は 損失(△)	2,759	△16	25	79	2,848	△1,287	1,560

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,287百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,287百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	26,338	3,901	354	16	30,611	—	30,611
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	32	90	91	213	△213	—
計	26,338	3,933	445	108	30,825	△213	30,611
セグメント利益又は 損失(△)	2,578	△71	19	67	2,594	△1,293	1,301

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,293百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,293百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)
建設事業	32,400	157.0
製品販売事業	4,121	109.8
情報システム事業	514	124.4
不動産賃貸事業	108	85.0
合計	37,145	149.0

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
建設事業	26,338	100.0
製品販売事業	3,901	106.9
情報システム事業	354	123.7
不動産賃貸事業	16	59.3
合計	30,611	101.0

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
西日本高速道路株式会社	9,656	31.9	7,122	23.3
中日本高速道路株式会社	4,007	13.2	4,628	15.1

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。